



さかた よしお
坂田芳郎 議員
SAKATA Yoshio

Q. 特養老人／障がい者 ホームの約束は

A. 関係団体と 連携しながら進める

指摘を受け、お尋ねする。
本町を揶揄する、
嫌な捉え方がある。

人が生活する上での「インフラ施設を、町内に持ち合わせる」とのひとくくり／一括・共同である」と。確かに、小さな町であるが故に致し方ない。然し乍ら、これは重い現実を突き付ける。

以下は『所在地』の自治体である。

- 本町所轄「警察署」 清須市。
 - 消防・救急業務 北名古屋市。
 - 休日急病診療所 〃。
 - 郵便業務中央局 〃。
 - 上下水道供給の「浄水場」 北名古屋市。
 - 汚水・し尿「下水処理場」 北名古屋市。
 - 可燃・不燃等「ゴミ処理場」 北名古屋市。
- この様な状況にあって、町長はスローガンとして「住みたいまち、住み続けたいまち」を目指して、と意気込みを掲

げ。その理念を具現化するため、「新しい豊山をつくる6つの約束」なる施策を打ち出した。刮目すべきは、その一つ「特別養護老人ホーム・障がい者グループホームを設置します」と。

これはスゴイことである。高齢化社会に入った今、対象の方のみならず、将来支え手となる若い世代の方々、果ては若年生の方までもが、切実なる思いをもって強い関心を示されたのも至極当然であり、頷ける。現在、特別

養護老人ホームは、清須市・北名古屋市・豊山町によって設立された、「西春日井福祉会」が運営をする。

- 1994年 五条の里 北名古屋市。
- 99 〃 あいせの里 北名古屋市。
- 2003 〃 ペガサス春日 清須市。
- 06 〃 清洲の里 清須市。
- 12 〃 平安の里 清須市。

そして22年、本年／本月

かもだの里
北名古屋市。

ここで、伺う。
町長就任より、1年半。

「あたらしい豊山をつくる」

・云々」／「特別養護老人ホーム・障がい者グループ・云々」は、どのようにな

っているか。進捗状況を伺う。

特別養護老人ホームにつきましては、次期計画に施設の必要性を盛り込むとともに、関係団体と連携しながら

ら進めてまいりたい。

障がい者グループホームにつきましては、ニーズに添えることができるよう必要に応じて検討してまいります。

行政の最高責任者として一期4年。発する「言葉の約束・一般的解釈」について、どのような見解をお持ちなのか伺う。

4年の任期の間に実現に向けて精一杯取り組んでまいります。

4年の任期の間に実現に向けて精一杯取り組んでまいります。



かもだの里（北名古屋市）

本人の申し出により、編集せず原文のまま掲載しています。